



4月号

平成31年4月25日発行

発行 アジェンダ21すいた
編集 関西大学 良永ゼミ

エコプレス

皆さん、こんにちは。関西大学経済学部・良永ゼミです。
木々の緑も色鮮やかになり、春爛漫の季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。
さて、このエコプレスも今月号より代替わりとなり、私たち新3回生がお届けすることとなりました。
これから1年間どうぞよろしくお願い致します。



CONTENTS

■ 表紙	…1	■ はらっぱビンゴ	…6
■ すいた環境教育フェスタ 2019	…2, 3	■ 本紹介	…7
■ くるくるアースフェスタ	…4	■ イベント案内	…8
■ 良永ゼミの班紹介	…5		



すいた環境教育フェスタ2019（吹田市主催）

平成31年2月2日（土） メイシアター（吹田市文化会館）にて、「すいた環境教育フェスタ2019」が開催されました。私たちは当日、スタッフとして微力ながらお手伝いさせていただきました。子どもたちと触れ合い、地元の方々ともお話ができ、とても有意義な一日となりました。

～アジェンダ 21 すいたブース紹介～

エコクイズ

このブースでは、食品ロスについての啓発を中心にしたクイズを展示パネルを使って出題しました。クイズに参加してくださった方からは、いかに多くの食品が無駄になっているかを知って驚きの声が聞かれました。このような取り組みをきっかけにして、どのようにしたら食品ロス等無駄を減らすことができるかを、考えていただければと思います。



ブース出展の様子

わたしたち学生もお手伝いしました

?食品ロスとは?

まだ食べられるのに廃棄される食品のことです。日本では、年間632万トンのまだ食べられる食品が廃棄されており、世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食糧援助量の約2倍に相当します。食品ロスを国民一人当たり換算すると、お茶碗約1杯分の食べ物が毎日捨てられていることとなります。

政府広報オンライン参照。<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201303/4.html>

エコキャンドル作り体験



おそろいのジャンパーを着てがんばりました

捨てるはずだった廃油を使って綺麗なキャンドル作りをしました。子どもたちは興味津々に、廃油によるエコ活動に取り組み、出来上がったキャンドルを嬉しそうに持ち帰ってくれました。



エコキャンドル作りに必要な材料の一部

給茶コーナー



マイボトルを持参した来場者にお茶をサービスしておられました

給茶コーナーには昨年よりも多くの方に来ていただいたそうです。マイボトルやマイカップを持参された方等にお茶を無料で提供していました。今後、更にマイボトル、マイカップの持参率が高まることを期待しています。

～その他のブース紹介～

水槽展示とさかな釣り体験(まちなか水族館ボランティア)



自分たちで作った魚を釣り上げる参加者



小さなお子さんが魚を必至に見ていました

紙で作られた魚を釣るブースです。そこには、自分で魚を書いたり、あらかじめ用意していた魚のぬりえをしたりすることができ、たくさんの子供たちが集まってくれました。世界に一匹のお魚をつくり、そのお魚は釣り体験の場所で釣ることもできます。さらに、本物の魚を見ることができるので親子で楽しんでいただきました。

リユース服コーナー (吹田市)

子供服を一人5着まで無料配布、リユースという形をとり実施しました。たくさんの子供服を用意していたにもかかわらず、午前中には捨てられるはずだった衣服たちを、ほとんどリユースすることができました。ご協力いただきありがとうございます。



リユース服を選ぶ来場者

良永ゼミに入り、初めて吹田市のみなさんと関わらせていただいたイベント。戸惑いつつも少しでも役に立てるよう積極的に参加させていただきました。これからも、良永ゼミ生として環境教育に取り組んでいきたいです。

くるくるアースフェスタ

平成31年2月17日(日)ららぽーとエキスポシティ光の広場において、くるくるアースフェスタ(主催：公益財団法人千里リサイクルプラザ)が開催され、私達良永ゼミもお手伝いさせていただきました!

イベント内容

- ◎地球温暖化防止動画コンテスト作品紹介
- ◎「すいた、わたしのエコ宣言」
- ◎原子力発電コーナー
- ◎くるくるプラザ市民工房紹介
- ◎市民研究会プロジェクト紹介
- ◎体験コーナー
(布染め物、ティッシュBOX、十字プロペラ
風呂敷の包み方、ペットボトル空気砲)
- ◎環境マジックショー



アジェンダ21すいたの会員さんとすいたん(ブース前にて)



SDGsに関するブースの様子

感想

体験コーナーも小さなお子様で大盛況でした! 染め物や風呂敷はあまりなじみのないものだったからか、はじめは戸惑っているようにも見えましたが、うまく作れたときにはとても楽しそうな様子でした!完成したものと一緒に笑顔で写真を撮られている方もいて、見ている私達も嬉しくなりました!

アジェンダ21すいた 温暖化チームのブースや、近年注目されているSDGs(持続可能な開発目標)のブースもありました。SDGsにはどのような目標があるのか、目標達成のためにどのような行動をすべきかといったことを知っていただくきっかけになったと思います。また、環境に関するアンケートに答えていただいた方の中から抽選でガンバ大阪所属選手のサイン入りポスター又はパネルがもらえるということもあり、多くの方に参加していただきました!その後当選発表も行われました!



このイベントに複数の大学の学生がスタッフとして参加しました

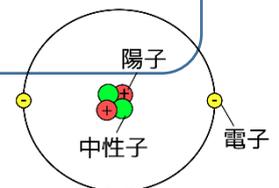
関西大学経済学部 良永ゼミ

班紹介

先日、ゼミ合宿にてこれからの活動で重要となる「班決め」を行いました。話し合いの結果、ひと班4～6人からなる「エネ班（省エネ・創エネ）」「エネ班（再生可能エネルギー）」「里山・食班」「ごみ班」の4つに分けられました。三回生になり、本格的なゼミ活動が始まります。それに向け、分かれた班で中心に活動していきます。学内、学外でのプレゼンも始まるので、今は、本を読むなどして理解を深めることにいそいでいます。そんな良永ゼミの4つの班を紹介します。

エネ班（省エネ・創エネ&再生可能エネルギー）

エネ班は、希望人数が多く2班となりました。2班は異なる分野に取り組みます。1つの班は、現在では一般的な省エネとともに創エネについて、もう1つの班では、再生可能エネルギー、特にその中でも水素から作り出すエネルギーである水素エネルギーについて理解を深めていく予定です。



里山・食班

里山・食班では、高齢化による農業生産者の減少に着目し、その解決策であるスマート農業に目を向け、理解を深めていく予定です。

スマート農業については、一般的にはまだ知れ渡っていないので、我々が発信していけたらと考えています。



ごみ班

ごみ班は、使い捨てプラスチック削減に関するコンテストに応募する予定で、そのために現在、春休み期間を使って取り組みを進めています。並行して、「脱使い捨て」をテーマに、ゼミでの発表の資料作りにも取り組んでいます。



集めて！ 選んで！

はらっぱビンゴ



平成31年3月23(土)、千里北公園にては「らっぱビンゴ」が開催されました。

はらっぱビンゴとは？

はらっぱビンゴとは、子どもたちが自然に触れ、より身の周りの環境に興味を持つことを目的とし、ビンゴ形式のゲームを通して、楽しく植物等を知るといイベントです。なお、このイベントは「すいた環境学生ネットワーク(SENS)」、「アジェンダ21すいた」、「吹田市」の三者協働により実現しました。



チラシ(表)

チラシ(裏)

当日は小学校1～4年生の子供たちと保護者がたくさん集まってくださり、3月とはいえ寒い一日でしたが、子どもたちは寒さをもとめせず興味津々で植物を集めていました。特別講師として京都光華女子大学教授の菅井啓之先生をお招きし、興味深いお話を伺いました。先生のお話は、私たちにとっても大いに勉強になりました。午後は場所をわくわくの郷に移し、午前中に集めた植物を使ってオリジナルのしおり作りを行いました。



ブースで学生の説明を熱心に聴く子どもたち



アジェンダ21すいた自然部会はよもぎブースを担当



菅井先生による野外での特別講義



午後からのオリジナルしおり作り

本紹介



省エネ・創エネ班

『省エネビジネスがよ〜くわかる本』 著者：今村雅人
省エネとはなにか？住宅、オフィス、輸送などさまざまな業界の省エネビジネスやIoTを活用した省エネ、省エネサービスビジネスなどがわかる一冊。

再生可能エネルギー班

『水素エネルギーで飛躍するビジネス』 著者：西脇文男
あらすじ：燃やしても二酸化炭素を出さない水素を、化石燃料に代わる基幹のエネルギーとして活用する水素社会の実現に向け、世界が動き出している。



里山・食班

『スマート農業のすすめ』 著者：渡邊智之
あらすじ：農業を汚い、きつい、カッコ悪いの3Kから、稼げる、感動、カッコ良いの新3Kへ。農業従事者の高齢化により出現する問題解決のためにスマート農業を提案している。

ゴミ班

『「脱使い捨て」でいこう！』 著者：瀬口亮子
あらすじ：「脱使い捨て」に向けた社会的な仕組みづくりに焦点を当て、世界や日本の様々な事例を紹介し、考察を加えた一冊。



イベント案内

●「みどりのカーテン講座」 参加者募集！

各ご家庭でできるヒートアイランド対策を紹介します。ゴーヤの苗の植え方も実演でレクチャーします。参加者には、苗を配布予定ですので持ち帰り用の袋をご持参ください。みなさんのご家庭の窓際やベランダにみどりのカーテンをつくって、涼しい夏を迎えませんか。

◆日時 令和元年5月25日（土）午前10時00分から午前11時30分

◆場所 男女共同参画センター（デュオ） 視聴覚室

◆主催 アジェンダ21すいた ◆参加費／無料

◆申込み 先着50名（5月7日（火）から電話か、ファックスでイベント名・住所・氏名・電話番号を記載のうえ、アジェンダ21すいた事務局（吹田市環境部環境政策室内）まで。

●第8回水道フェア 夏休みすいすいくん祭り

第8回水道フェア「夏休みすいすいくん祭り」において、NPO 法人すいた環境学習協会(SELF)が「竹の水鉄砲作り」のブースを出展予定。また、まちなか水族館ボランティアによる水槽展示も予定。

◆日時 令和元年7月27日（土）10時00分から15時00分（小雨決行）

◆場所 吹田市南吹田3-3-60 吹田市水道部泉浄水所

◆申込み 不要（入場無料）

アジェンダ21すいた会員募集

アジェンダ21すいたは、持続可能な社会を目指す市民、事業者、行政のパートナーシップ組織です。地球温暖化防止、食品ロス削減など、様々な取組みを実践しています。

あなたも一緒に活動しませんか。

入会希望の方は、アジェンダ21すいた事務局まで

【アジェンダ21すいた事務局】

〒564-8550

吹田市泉町1-3-40

吹田市役所環境部環境政策室内

TEL 06-6384-1782 FAX 06-6368-9900

エコプレス4月号

発行：アジェンダ21すいた

〒564-8550

吹田市1-3-40 吹田市役所環境部環境政策室内

TEL：06-6384-1782

FAX：06-6368-9900

編集：関西大学経済学部 良永ゼミ

表紙・・・・・・・・・・・・三松

すいた環境教育フェスタ・・・・中谷、馬杉

くるくるアースフェスタ・・・・三松

班紹介・・・・・・・・・・・・中谷

はらっぱピンゴ・・・・・・・・馬杉

本紹介・・・・・・・・・・・・中谷、三松、馬杉

～編集後記～

・これから吹田市さんとの関わりやゼミ活動を通して、もっと環境について考えていく機会が増えていくと思うので、とても楽しみです。（中谷）

・吹田市のイベント活動の報告や、様々な本を読むことで、身近な環境問題について新しくすることができました。これからのゼミ活動に、この新しい知識を生かしていけるように頑張っていきたいです。（三松）

・実際にイベントに参加し、市民の方と交流することにより、これからも少しでも多くの方に環境について関心を深めるきっかけを提供していきたいと思いました。（馬杉）